

きどころイントラの 教本に載ってないワンポイント座学

2024 年 11 月 17 日

第8回 バリオメーターの活用方法(初級編-後半)

高度計 バリオを活用するためのもう一つの重要な基本機能、それが高度計です。

気圧の値の変化を高度の変化に計算してくれる機能で、高度変化に関しては GPS の高度変化より精密ですが、気圧値は日々変化するので最近では GPS 高度で校正するのが一般的です。

重要！ 《高度計を活用しよう！》

高度計は非常に強い武器です。もし高度計を見ずに飛んでいたならそれは大きな損失です！人間の高度感覚は非常に曖昧です。大地の広さや山のスケールや空気の透明度や雲の高さの違いで、かなり感じ方が変わってしまいますので、**高さの物差しとして重要**です。更には**移動の物差し**としても役立ちます。

例えば地面から高度 1000m ある時に下方 45 度(大体足元)の地点は 1km 先となり、その 2 倍 4 倍もなんとなく把握できます。

そして 1000m あれば滑空比 8 で無風なら 8km 移動でき、4km のアウトアンドリターンが出来る計算になります。もちろん機体性能、向かい風や横風等やシンク帯のマイナス要素、追い風やリフト帯等のプラス要素も加味できると更に良いです。



きど奥義！一の型 《掌で滑空比を読み取ろう》

フライト中、どこまで辿り着けるか不安な時はありませんか？

そんな時に非常に役立つ技があります。今まで門外不出でしたが、きど座学では奥義としてお伝えしていこうと思います。騙されたと思って試していただければ幸いです。

まず片手を前に伸ばして手になるべく垂直に立てます。

指先は地平線(水平線)に合わせましょう。

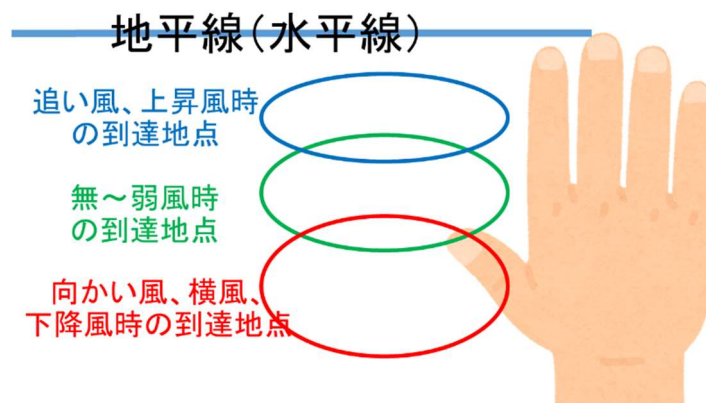
すると無風から弱風時の滑空角はだいたい人差し指の付け根あたりの地点になります。

向かい風や横風や下降風が強いときはどんどん親指の付け根から掌の下の地点に下がります。

逆に追い風や上昇風がある時は人差し指の第 1 ~ 2 関節の地点に上がります。

これはざっくり腕の長さが 60cm、掌が 20cm とした時に、滑空比 8 が 7.125° となり、それは 7.5cm (手の真ん中より上)にあたる計算から成り立っています。

あくまで目安ですが、経験上、かなり参考になります。コツはマイナス要素やプラス要素を適切に加味する事です。その為にもバリオのデータが非常に役立ちます。



余談になりますが、最近「スマートグラス」が流行りつつあります。スカイスポーツ用の物も発売されていますが、傾斜を測って機体性能と風向風速と連動して予想到達地点を表示できたら便利なのに…と思います。無理かなあ？(笑)

更に**平均上昇(高度差)**を活用できれば、ソアリングをより確実にすることができます。

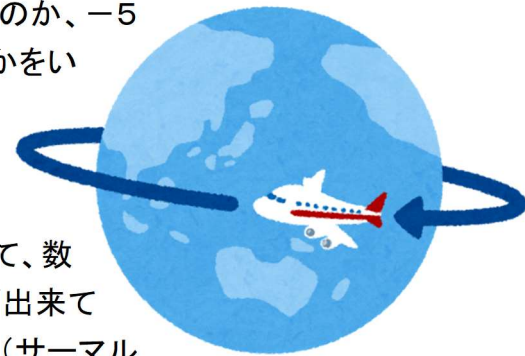
最近のバリオでは『○秒間の平均上昇(もしくは高度差)』を設定する事ができます。

それを例えば **10~15 秒に設定すると大体センタリング 1 周した時の高度差**と捉える事ができます。

つまり 1 周して表示を見れば、5m上がったのか、±0mだったのか、-5mだったのかすぐ分かり、そのセンタリングを続けるべきかどうかをいち早く判断することが出来るのです。

これは残りの高度が少ない時や、ランディングに届くか微妙な時ほど重要な情報です。

更に言えば、調子の良い時でも 1 周ごとに平均上昇を見ておいて、数字が増えていこうであればコアに近づいて良いセンタリングが出来ている自信になり、数字が減っていくようであればコアを外している(サーマルが弱まっている)という判断が出来て(スクール生のうちは大きな軌道修正はオススメしません)、諦め時(移動すべきタイミング)をいち早く察知する事ができます。そうした**微妙な調整の積み重ねが”より確実により早く上げる技術”に繋がります。**



因みにサーマルを抜けるタイミングは非常に重要です。良いタイミングを逃すと大体 1 周分の時間と高度をロスすることになります。

実はソアリングにおいて、**上昇する事以上に下降する事を避ける事が重要**です。

余談になりますが、**粘るのが苦手、上げるのが苦手**、な方は探し過ぎている様に思います。

「サーマルは広く探した方が当たる」と思い込んで、あっちこっち移動するうちに下降風や吹き抜けを何度も通過してしまい、あまり探し回らなかった人に比べて大きく高度をロスしてそれが更にサーマルに当たる確率を下げます。

きどころ格言の一つに『ソアリングはギャンブルと同じ』というのがあります。高度というエネルギー(お金)を使って、サーマルハントにヤマをはる。知識と経験が深まれば当たる確率が上がる。当たった時は病みつきになるような快感で、欲をかきすぎる(ヤマをはり過ぎる)と直ぐにお金が底をついて終了です。勝つためにはより確立の高いポイントを見極めて手堅く勝負する事が重要だと思います。

バリオメーターは安全に飛ぶこと、より上手く上げること、より広い範囲を移動すること、より早く飛ぶこと、すべてに役立ちます。

ただし、バリオの見過ぎで周囲不警戒にならない様にお気をつけください。車もずっとスピードメーターをにらみながら運転したら事故ってしまいますので…